~ سر کے ۔۔۔

- ①はじめて 会った 人には 「はじめまして」<u>と</u> 言います。
- ②サラ「この 花は 日本語で 何と 言いますか。」 ^{ヤセまだ} 山田「すいせんと 言います。」
- ③わたしは 「手伝いましょうか」と 聞きました。
- ④先生「ジョーさんの はっぴょうを どう 思いますか。」 トム「とても よかった<u>と</u> 思います。」
 「Sim親は わたしが 国へ 帰らない<u>と</u> 思って います。

- プ日本人の 40%が、好きな きせつは 春だと 答えました。
- $\mathbf{\hat{\Delta}}$ 名 $\hat{\mathbf{\hat{n}}}$ /ふつう $\hat{\mathbf{\hat{m}}}$ / 「言うこと・言ったこと」 +と
- Used before proper nouns and quoted speech, and to express thoughts, ideas, etc. When the subject is the third person, ~ ≥ ₺ もっています is used rather than ~とおもいます. ます | を使う。 →第2部2課2

~か…・~かどうか…

- ①パーティーに だれが 来るか 教えて ください。
- ②きのう どうやって 帰ったか おぼえて いません。
- ③サラさんの 誕生日は いつか 知って いますか。
- ④旅行に 行けるか どうか まだ わかりません。
- ⑤ぶんぽうが 芷しいか <u>どうか</u> チェックして ください。
- ⑥その 国に 行く とき ビザが ひつよう<u>か どうか</u> しらべます。
- **◇** 疑問詞 (何・いつ・だれ・どこ…) +か | 疑問詞 (何・いつ・だれ・どこ…) +ふつう形 (テ形 だ・名 だ) +か ふつう形(<u>ナ形 ギ</u>・ 名 ギ) + かどうか
- Used when a question is embedded in a sentence. When an interrogative is included in the question part, the is used; otherwise はつまな、ぶん。ほか、ぶんかが、 すっこう こっかい しつもん ぶん ぎもんし ぶく 質問の文を他の文中に埋め込むのに使う。質問の文に疑問詞を含むときは「か」、含まないときは「かど うか」を使う。



れん	ししゅう1 ()の 中の 言葉	ぱ いまでである。 これでは、 これでも、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 これでは、 ことは、 とれでも、 とれでも、 とれでも、 ともをもももももももももももももももももももももももももももももももももも	てください。
1	ではた ひょうちに	と 思います。(いる)	
2	今日より きのうの ほうが	と 思います。(寒	· ·)
3	東京は こうつうが	と 思います。(べんり)	·
4	トムさんは とても 頭が	と 覚います。(いい)	·
5	ばんご飯に 何を 	か きめましょう。(食べる)	
6	あれ、ねこが いない。どこに	か 知りませんか	n。(行く)
7	サラさんは 友だちが	か どうか しんぱいしつ	ています。(元気)
(n/	にしゅう2 いちばん いい もの		
1	○は 日本語で () 言い	ます。	
	a まるを	b まると	c まるだと
2			に ほんじん
	a ぼくは		c日本人は
3	かぎを いつ () ぜんせ		
	14	b なくしたか	c なくして
4	どうして ここが () 説	明して「ください。	
		b まちがって いるか	
5	さがして いる 本が 図書館	に () かんたんに しらっ	
	1.1.	b あるか どうかと	c あるかと
6	この はこに 何が ()	わかりますか。	(\$1)
		b 入って いるか	
7	サラさんから ジョーさんが	() 聞きましたが、ほんと b 入院したか	つですか。
	a 入院したと	b 入院したか	C 入院したか どうか

1 ~ (よ) うと思います

- ①いい 天気だから、出かけようと 思います。
- ②旅行に 行くので、かばんを 買おうと 思って います。
- ③今日は 帰る とき、図書館に よろうと 思って います。
- ④来年 ヨーロッパを 旅行しようと 思って いる。
- ⑤わたしは 一人で カラオケに 行こ<u>うとは 思いません</u>。
- **◇**動う・ようが +と^競います →「う・ようが」 22ページ
- (金) Expresses intent. The subject is the first person. おもっています is used in cases where the intent dates back some time (② ③ ④). ~とはおもいません is used to express strong denial or rejection (⑤). きだを装す。主語は一人称。「思っています」は以前から意志が続いているときに使う(②③④)。「~とは思いません」は強い否定の意志を表す(⑤)。

2 ~つもりです

- ①先生「夏休みに 何を しますか。」 トム「国へ 帰る つもりです。」
- ②日曜日は 大そうじを する つもりだ。
- ③妹は けっこんしきに この 服を 着て いく つもりらしいです。
- ***

 (4) 今日は 品物を 見る だけで、何も 買わない つもりです。
- ⑤つぎの 日本語能力試験は うけない つもりです。
- ⑥わたしは 自分の 意見を かえる つもりは ありません。
- ■辞書形/ない形 +つもりです

動辞書形 +つもりはありません

Used to express intent slightly more strongly than ~ようとおもっています. It is used not when a decision is taken at the time of speaking, but when a previous intention is being affirmed. The subject is the first person. ~そうです、~らしいです、~といっていました、etc. are added when the subject is a third person (③). ~つもりはありません(⑥) is a stronger form of negation than ~ないつもりです.

「~ようと思っています」よりもやや強い意志を装す。発語時点に決めたことではなく、以前から意志が簡まっているときに使う。主語は一人称。三人称のときは「~そうです・~らしいです・~と言っていました」などをつける(③)。⑥の「~つもりはありません」は「~ないつもりです」よりも強い否定。



「れんしゅう1 ()の 中の 言葉を 芷しい 形に して、書いて ください。

1	
1	【レストランで】
	やまだ of 山田「何を 食べましょうか。」
	トム「ええと、ぼくは Aランチにと 思います。」(する)
2	あしたは この 映画をと 思って います。(覚る)
	電気店へ 行って、いい カメラをと 思って います。(さがす)
	日本で たくさん 写真をと 思って います。(とる)
5	今週は つかれたので、日曜日は ゆっくり つもりです。(休む)
	これからも すいえいを つもりです。(つづける)
7	お金が ないので、今週は もう おさけを 飲みに つもりです。
	(行く

「れんしゅう2」 aか bか いい ほうを えらんで ください。

- 1 トム「あしたの 試合に たかし若も 出る?」 けん「たかし? (a 出る b 出よう)と 慧うよ。」
- 2 ああ、おいしかった。この レストランには また 来ようと (a 慧います b 思って います)。
- 3 たばこを やめようと ずっと (a 思います b 思って います)が、なかなか やめられません。
- 4 わたしは え おそい アルバイトを (a しようとは 憩いません b しないようと 思って います)。
- 5 ピアノの 先生に (a なろう b なるよう)と 思って、ピアノを れんしゅうして います。
- 6 草く 元気に なって、(a たいいんできる つもりです b たいいんしたいです)。
- 7 あ、新しい だが できましたね。わたしは ちょっと この だを (a 覚ようと 憩います b 覚る つもりです)。どうぞ お先に。
- 8 今日は わたしが ご飯を (a 作ろうと 思って います b 作る つもりだと思います)。
- 9 わたしは あなたとは (a けっこんしない つもりが あります b けっこんする つもりは ありません)。

~と言っていました

- ①トムさんは 今日 休むと 言って いました。
- トム「今日は ばんご飯は いらない<u>と 言って</u>いましたよ。」

№ ふつう形 +と言っていました

Used to restate or pass on something said previously by somebody else. The question part uses なんと (③). いれば、はないでは、はない。 以前に他の人が話したことを伝えるときの言い方。質問の文では「何と」という形になる(③)。

~そうです

- ①天気よほうに よると、あしたは 寒いそうです。
- ②せんぱいの 話では、この 試験は あまり むずかしくない<u>そうだ</u>よ。
- ③新聞で 読みましたが、駅前で 火事が あったそうですね。
- **心**り ふつう形 +そうです
- ・ Used to restate or pass on information that you have heard or read. It is often used together with ~によると, ~では, or ~で よみましたが、etc, which indicate the origin of the information. 。 聞いたり読んだりした情報を伝えるときの言い方。情報源を示す「~によると・~では・~で読みまし たがしなどを一緒に使うことが多い。

~らしいです 3

- ①聞いた 話では、あの 山には さるが いるらしいです。
- ②うわさに よると、あの ホテルは あまり よくないらしいよ。
- ③じこが あった<u>らしいです</u>よ。けいさつの ^(な) 止まって いました。
- ④この 店は 有名らしいね。よく 名前を 聞くよ。
- **◇** ふつう形 (け形 だ・ 名 だ) + らしいです
- An expression used for passing on to another person information obtained from somebody else (1) (2), and judgments based on a situation (3 4). It is used when the source of information and the details are less clear than with $\sim \xi \ \hat{\jmath} \ \tau \dot{\tau}$. 他から得た情報を伝えるとき(①②)や、状況から判断したことを他の人に伝えるとき(③④)の言い方。 「~そうです」よりも情報源や情報の内容がはっきりしないときに使う。



れ/	んしゅう1 ()の 中の 言葉を 正しい 形に して、書いて ください。
1	サラさんは 今日は やくそくがと 言って いました。(ある)
2	株さんは お父さんが 病気でと 言って いました。(たいへん)
3	天気は これから だんだん よくそうです。(なる)
4	試験は 1課から そうです。(10課まで)
5	この お茶は 体に らしいです。(いい)
6	リナさんは 歌が とてもらしいです。(上手)
(ħ/	んしゅう2 いちばん いい ものを えらんで ください。
1	ニュースに よると、さいきん 円が 高く なって いる()。
	a と 言って いました b そうです c と 言いました
2	この おてらは 300年前に ()。
	a 建てられたそうです b 建てられるそうでした c 建てられたそうでした 生なせい 話では、来週の 月曜日は 学校が () そうです。
3	先生の話では、来週の月曜日は学校が()そうです。
	a 休み b 休みだ c 休む
4	トム「めずらしい くだものですね。」
	山田「ええ、あけび()。」
	aと言います bと言っていました c そうです
5	山田「あれ? はなは ケーキ、食べないの?」
	けん「うん、はなは()。」
	a 食べたくないらしい b 食べたいらしくない c 食べたいそうでは ない
6	たなか 田中さんは さっき 電話で 少し おくれる()。
	a そうです bと言っていました cらしいです
7	トム「母から メールが 来ました。わたしの 日本の 生活を 見に、来月 ()
	そうです。」
	せんせい 先生「いいですね。ひさしぶりに お母さんに 会えますね。」
	a 母も 日本に 来る b 母も 日本に 行く c わたしも 日本に 行く